

# チームげんき



学校便り NO. 7  
令和元年 7月 11日発行  
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」  
学び合い・認め合い・きたえ合い

## 夏休みまでラスト1週間

7月の生活テーマ

「正直」



うそをついたりごまかしたり  
しないで生活していますか？

- あやまちは素直に認め、あやまりましょう。
- 正直な気持ちで、みんなと楽しく生活しましょう。

笠岡市立北川小学校

夏休みまで、あと一週間あまりとなりました。学校では、蒸し暑さの中、一学期のまとめ学習、この時期にしかできないプール指導に力を入れて取り組んでいます。

毎日、授業参観をされていて気付いたことがあります。それは子どもの成長はとても早いということです。4月の頃に比べ、体の成長はもちろんのこと、少し難しくなった学習内容にも、担任の先生の指導・支援のもと、また友達同士で教え合い、学び合いながら熱心に取り組んでいます。最後まで、成長し続ける北川っ子であってほしいと思います。

## 特別授業で子どもの成長を後押し



まず最初は、6月26日に行われた「あすチャレ！スクール」です。講師としてお越しいただいたのは、パラ陸上界のレジェンド、永尾嘉章（ながお よしふみ）さんです。当日は、保護者の方にも多数ご参観いただきました。永尾さんからは、「可能性に挑戦する勇気」、「夢や目標を持つ力」等について、レース体験や講話を通して、学ぶことができました。

次の特別授業は、6月27日に6年教室で行われた「発見ふるさと北川」です。講師は、毎年お世話になっている北川の昔を訪ねる会の皆さんです。6年生が、郷土北川をテーマにして、古墳・人物・常夜灯などについて調べ学習を行ってきました。この日は、講師の皆さんから、各テーマに関わる専門的な内容について、分かりやすく教えてもらいました。北川の魅力を再発見しました。



最後の特別授業は、7月4日に行われた朝会です。昨年度より、年3回、朝会で地域の方をお招きして、講話をお願いしています。今年最初のゲストは、北川盆踊り保存会会長、唐下和夫さんでした。唐下さんからは、子どもたちが運動会で踊っている薬師踊りの歴史、そして保存会の活動などについて教えていただきました。地域の文化を継承していくことの大切さを学びました。